

二月例会御案内

(平成二十六年・第三二八回)

時代を刷新する会

<http://www.jidaisasshin.jp>

○御案内

参議院議員会館 地下一階・第一〇三会議室

二月十四日(金) 正午～二時半

議題 情報セキュリティの現状とその対策!

企業・自治体・省庁・政府の対策

講師 原口武士(「ITシステムコンサルタント、システムの構築・セキュリティの専門家」)

パソコンやスマートフォンなどIT機器は、現代ますます便利なものとして、個人・企業・国家組織でも、無くてはならない存在となっている。しかし、これらの機器の開発・活用では、その技術能力に格差があり、その能力が上のものにはかなわないという特色があり、サイバー、すなわち、電波という目に見えない手段による侵入・盗取・攻撃にも使われる恐るべき手段であることを知らなければならぬ。したがって、現代は、高いIT技術能力により、サイバー攻撃を避けうる防護対策を備えなければ、その個人・企業・自治体、そして国家も、被害を受けて衰滅するほかないのである。実際、日本の多くの個人・企業・自治体・省庁・国家組織から貴重な情報が漏洩している。その実例を挙げ、それがどういう方法で行われているかを明らかにし、それに基づいて、いかに防御するか、当団体の情報セキュリティにも関与している専門家に、解説していただくことにした。重要課題、お誘い合わせ、奮っての御参加を!

(清原記)

◎ 当日会費

四千円(昼食・講師料ほか)

二月十二日(水)までに、出欠の御連絡賜りたく
当日連絡先 080-30005-3037・高津

□ 御報告

本年一月十日に開催された恒例の新年懇親会については、その状況を記した「写真報告」を作成し配付しているので、報告はそちらに譲り、ここでは、十二月の月例会報告を掲載する。去る十二月十二日の月例会講話は、『税と社会保障の一体化について! 安倍政権に期待する』と題し、田中慶司当団体医療福祉部会長(前東京医科大学理事長、元厚労省健康局長)に解説をいただいた。税と社会保障の一体化は、民主党政権時代に民主・自民・公明の各党によりその基本が合意されたが、政権交代後の安倍政権の進め方について、解説をお願いした。解説要旨は、まず、いま国民の関心の的となっている「消費税率アップ」の必要性について、

①、歳出の半分が社会保障に当てられている。②国の予算の半分が国債で賄われている。③少子高齢化で今後も社会保障費は増加する。④働いて税金を収めている人と、社会保障を受ける人との比率が一对一に近くなり、財源が必要である。こうした事態をどう打開するかにつき、平成二十五年八月六日に社会保障制度改革国民会議の報告書が出され、これを受けて「社会保障プログラム法案」が秋の国会で成立した。「プログラム法」とは、国の目標や実現に向けた手順などを規定する法律である。そこには、a、七〇～七四歳の医療費窓口負担を現行の一分割から二割に引き上げる。b、医療費負担の上限を、低所得者には配慮する一方、高額所得者には高く設定する。c、障害が軽度の人の介護は、国ではなく、地方自治体に委ねる。d、特別養護老人ホームへ軽度者は入れず高度者のみとする等々、給付の伸びが大きい医療・介護分野で抑制策(支出削減)を採っている。そして、その実現の具体策として、①地域包括システム。②地域医療ビジョン策定。③医療従事者の業務の見直し。等々について、その内容を詳述された。出席者からも、直接関係する問題だけに、その後の質疑応答・意見交換も盛んだった。

(清原記)

▽ 当「時代を刷新する会」は、

「何事も人類・国民のためになることには、時代を先取りして積極的に取り組もう」との趣旨で、昭和五十六年、岸信介元総理によって設立されたシンクタンクです。晩年の岸元総理がそうであったように超党派・超派閥で、真に国を憂える有志により構成されています。第二代会長は、木村睦男元参議院議長。第三代が櫻内義雄元衆議院議長。第四代・塩川正二郎元財務大臣は、九十歳を機に辞任。現在は、江口一雄元衆議院議員が会長代行に就任しており、理事長は、平成十四年から半田晴久が就任しております。

毎月の月例会のほか、内部に、教育部会、安全保障部会、医療福祉部会など八つの部会と、環境技術委員会、新エネルギー委員会等の委員会があり、これまでに、政府へ一三七本に及ぶ要請書・意見書を提出するなど、活発な活動を展開しております。

▽ 事務局電話

(03) 3272-4320 専務理事兼事務局長・清原淳平、総務 重田、高津

◎ 同封のハガキまたはFAXにて、

二月十二日(水)までに、着信をお願い申し上げます。

事務局FAX(03) 3507-8587

御芳名

貴方様のFAX番号

二月十四日(金) 正午～二時半

出

・

欠

参議院議員会館

地下一階・第一〇三会議室